

福島医療生協の
現 況

(2025年3月末時点)

組 合 員

27,973名

出 資 金

874,022,000円

一 人 平 均

31,245円

ふくしま



発行所
福島医療生協

医療生協

2025年5月号 第454号
発行責任者 山口 裕
<http://www.watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合
医療生協わたり病院
生協いの診療所
医療生協わたり病院附属
ふれあいクリニックさくらみず

TEL 024-522-1236
TEL 024-521-2056
TEL 024-562-4120
TEL 024-559-2664

〒960-8141
〒960-8141
〒960-1301
〒960-0241

福島市渡利字中江町66
福島市渡利字中江町34
福島市飯野町字後川127-2
福島市笹谷字塗谷地20-1



組合員さんや患者さんの
命と健康を守るために、力
を合わせて奮闘していきま
す。どうぞよろしくお願
いいたします。

新しい仲間を
むかえました！

職 種 ・ 部 署		氏 名
管理栄養士	栄養科	ヤマグチ ヒマリ 山口日向葵
事務職	医局事務課	ヒキチ 引地ももか
臨床検査技師	臨床検査科	コイブチ シュンノスケ 鯉淵駿之介
理学療法士	リハビリ室	オゴシ ユメ 生越 唯萌
	リハビリ室	サイトウ ケンヤ 齋藤 建也
言語聴覚士	リハビリ室	アカマ 赤間あおい



職 種 ・ 部 署		氏 名
看護師	南二階病棟	ヤマキ ミツキ 八巻 美月
	南三階病棟	サイトウ タケル 斎藤 岳琉
	南三階病棟	トミタ アイカ 富田 藍花
	南四階病棟	サイトウ カコ 齋藤和華子
	南四階病棟	タカハシ マユ 高橋 眞唯
	南四階病棟	

第59回 通常総代会のお知らせ

◆日時：6月21日(土) 9:30～15:00(予定)

◆開場：コラッセふくしま 多目的ホール
福島市三河南町1-20

◆会議の目的たる事項(議案)

第1号議案 2024年度事業報告及び決算関係
書類承認の件

第2号議案 2025年度事業計画・予算決定の件

第3号議案 2025年度役員報酬決定の件

職 種 ・ 部 署		氏 名
研修医	医 局	シライワ ケイタロウ 白岩恵太郎
	医 局	セキ ミナミ 関 みなみ
	医 局	ミヤハラ ヨシヤ 宮原 佳哉
医師	医 局	オガワ ショウタロウ 小川政太郎
	医 局	ミハラ ケイタ 三原 圭太

クリニック さくらみず 25周年記念式典

4月12日アクティおろしまちで、ふれあいクリニックさくらみずの25周年記念式典が行われ、150名の方に参加していただきました。

副実行委員長 佐々木幹雄あいさつ



副実行委員長
佐々木幹雄

〈参加者の感想〉

クリニックさくらみずの25年の歴史が感じられる式典でした。建設当時のみなさんのご苦労は本当に大変だったと推察します。私たち組合員がこれからも支えていかなければと改めて感じました。(J・S)

25周年の節目の記念行事に参加することができ、光栄でした。アトラクションでは特

色をいかしたサークル発表や式典でのクリニック建設までの歩み、経過を聞きました。クリニックさくらみずの果たす、北地域域の医療活動と組合員活動の重要性を感じました。また、齋藤紀先生の記念講演『戦争と平和』を聞き、私たちが取り組まなければならない課題が見えてきました。今後、地域とのつながりを大切にし、更なる発展に関わることでできればと思っています。

(H・H)

開設前からクリニックさくらみずと関りがありますが、来賓あいさつ等で、歴代の院長の意外な一面を見ることができ新しい発見がありました。

また、パネルディスカッションでは、これまでの歴史を振り返ることができ



所長 齋藤 紀

ました。サークルのみなさんの、式典を楽しく盛り上げようという気持ちが会場に広がりました。久しぶりにたくさんの人と再会しました。クラス会のような雰囲気もあり、参加してよかったです。

(K・H)

25周年の式典をとっても楽しみにしていました。懐かしい人たちにも会えて、医療生協のつながりを感じました。ここま

(M・K)

クリニックがいかにみんなに望まれていたかが良くわかり、参加した職員も励まされたのではないかと思います。いろんな人に聞いてもらいたいと感じました。

(H・A)

リメイク班作品展示



飯坂支部のみなさん



建設当時を振り返って パネルディスカッション



フラダンスサークル



25周年記念式典にご参加いただきありがとうございます。市内はどこも桜が満開で、さくらみずの名にふさわしい日に開催できることをうれしく思います。



久しぶりの再開



うたごえサークル



三代目所長
佐藤 勝

サークル・班活動でいろんなことしていることが分かりました。桜の花びらを使ったメッセージツリーや、お土産のお花等、女性目線の工夫がたくさんあり、気配りが素晴らしいと感じました。

(M・K)

(N・H)

齋藤紀先生のお話を直接聞くことができてよかったです。アットホームな雰囲気がかみを感じる会でした。

実行委員のみなさん、組合員活動部のみなさん、そして25周年に携わった北ブロックのみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。

(S・A)

安心して治療を受けられる

高額療養費制度について

後編



医療生協わたり病院
さいとう かい
医事課入院係 斎藤 海

高額療養費制度とは、医療費が限度額まで達した場合、その後どんな高額な治療を受けても、医療費はそれ以上あがることはないという『安心』を与えてくれるものです。

便利な高額療養費制度ですが、利用するためには、自分で加入している健康保険に申請する必要があります。つまり、自動的に制度を適用してくれるわけではないのです。この点がこの制度の大きな落とし穴といえます。そもそも、申請の方法がわからない、具合が悪くて入院しているのだから申請できない、代わりに申請してくれる家族がいなといった様々な事情が、この高額療養費制度の申請を阻んでいるという事情もあります。

そこで、わたり病院では、入院される際に、ご本人・ご家族の同意を得た場合、パソコンを使ってその方の限度額を調べ、

るシステムを導入しています。従って、わたり病院に入院される場合は、基本的には高額療養費制度を利用した上で請求書を作らせていただいています。安心して入院生活を送っていただくための取り組みの一つです。また、マイナンバーカードをお持ちの場合は、窓口でカードを専用端末にかざしていただくと、高額療養費制度を利用することができ

ます。（*住民税非課税世帯の方で、90日を超えた入院の場合の食事負担引き下げについては、別途ご自分で申請が必要になります。）

この高額療養費制度ですが、国は、2027年にかけて3段階で限度額を引き上げる方針を示しています。みなさんが窓口で負担する額が増えるということです。前号で、この制度を「安心を提供する仕組み」と説明しましたが、高額な治療が必要になるがん患者のみなさんなど、この制度があることによって、なんとか治療を続けていられるという方がたくさんいます。限度額が引き上げられれば、経済的な理由から治療の継続を断念する方も出てくるでしょう。



福島市民健診

健診の申し込みがはじまります

わたり病院での健診項目

特定健診

各種がん検診

- 肺がん
- 胃がん(カメラ・透視)
- 大腸がん
- 乳がん
- 子宮がん
- 前立腺がん

その他

- 腹部エコー
- 骨粗しょう症
- 眼底カメラ
- 腫瘍マーカー
- レディース腫瘍マーカー

子育て中の方、働いている方におすすめ!

レディース検診(乳がん・子宮がん)

毎週水曜日 午後2時



お問い合わせ 健診センター TEL522-3446

ヘチマタワシはSDGsにつながる?

川西支部では、数年前からヘチマを栽培し、タワシを作っています。なぜかという、プラスチックの使用を少しでも減らすためです。少

しの使いにくさを受け入れれば、充分スポンジタワシのかわりになります。

川西支部 小林 統一

園でも作ろうよ」とアイデアが生まれたことです。のちに富山医療生協でもヘチマタワシを普及していることがわかり、私たち川西支部でもやれるんだと励まされました。

ご存じのように、プラスチック汚染が海洋、深海にまで広がっています。*マイクロプラスチックは人体にまで入りこんでいること等、状況はかなり深刻です。ヘチマ



タワシを使っても、状況は大きく変わりませんが、生活の中から変えて行くきっかけになれば良いと考えています。みなさんも育ててみませんか。ご希望の方には、ヘチマの種をお分けしています。組合員活動部までご連絡ください。

*微細なプラスチックごみ



日頃の看護や介護現場にお役立ていただきたいと思い、心を込めて『にこにこマフ』を製作いたしました。福島医療生協では、認知症マフのことを『にこにこマフ』と呼ぶことにしました。手編みマフの柔らかな感触で痛みが緩和したり、心身機能の改善、不安や孤独のケア、笑顔や会話が増えて欲しいとの思いから、にこにこを目指すことにしたのです。

わたり病院へ20枚、高齢者

にこにこマフ贈呈

杉妻支部 にこにこマフ班

住宅ひだまりへ10枚、わたり福祉会へ20枚、杉妻地域包括支援センターを通じてなごみの里へ5枚、差し上げました。現在、製作に22名が携わっています。編みながら自分自身の心も落ち着くこと大変好評です。編み図や製作のポイントをお伝えいたしますので、組合員活動部へご連絡ください。

看護と介護の現場から喜ばれました

お礼

この度は、ありがとうございました。

色合いも素敵で、丁寧に製作してくださったことに感謝申し上げます。患者さんにマフを着けていただいたところ、マフ使用中は、点滴ルートに関心が向かなくなつたとスタッフから報告がありました。

引き続き使用させていただきたいと思っております。

私たちが、どのように製作したらよいか悩んでいたところでしたので、本当に助かりました。わたり病院看護部一同感謝いたします。

読者の声

●「大切なこころのケア」

最近、身の回りで、突然配偶者をなくしたり、高齢の親の世話をするようになったり、70代も色々ストレスが多くなりました。若い頃は笑顔になれることが多かったけれど、体と心の不調を訴える親を見守っていると、自分まで、楽しく笑うことが少なくなってきました。花が枯れていくように自然に身をゆだねた方が幸せなのか、老化に抗うががんばらせる方が幸せなのかと悩む昨今です。

(A・O)

エコキャップ運動終了のお知らせ

理事会社保平和委員会委員長

斉藤 章衛

日頃よりペットボトルキャップの回収(エコキャップ運動)にご理解ご協力いただきましてありがとうございます。委員会を中心に関心活動を行ってまいりましたが、6月30日をもって、ペットボトルキャップの受け入れ施設の条件が変わったことなどから、回収を終了することとなりました。この間、多くの組合員のみなさんにご協力いただき、一定の成果を達成することができました。

運動が終わった後も、引き続き組合員のみなさんには、ごみの分別や省資源に関心を持って取り組んでいただけますと幸いです。



機関紙モニター一般募集

機関紙モニターのみなさん、いつも機関紙編集委員会に貴重なご意見・ご感想ありがとうございます。

2025年6月からも、機関紙モニターを募集します。

ぜひ貴重なご意見・ご感想をお寄せください。年に5回感想をお寄せいただいた方には粗品をプレゼントいたします。

お葉書またはFAXにて、①氏名・住所 ②よかった記事 ③載せてほしい記事 ④感想 ⑤その他 を記載し下記までお送りください。

なお、いただいた情報は機関紙作成目的以外には使用いたしません。

応募先

住所／〒960-8141 福島市渡利字中江町66
福島医療生活協同組合 機関紙編集委員会行
FAX／521-3475

無料

法律相談会

- 日時／毎月第2木曜日 13時30分から15時30分
※日時は変更になる場合があります。
- 場所／福島医療生協わたり病院内
電話申込制 TEL.522-1236
- 相談員／あぶくま法律事務所弁護士

すこしおレシピ

とろりとなめらかな卵を
スプラウトにからめて。

スプラウトの ポーチドエッグのせ

材料 (1人分)

卵 1個
スプラウト類 20g
トマトケチャップ・マヨネーズ
..... 各大さじ1/4

作り方

- ①卵は小さなボウルに割り入れる。スプラウトは器に盛る。
- ②なべに水と酢、塩(水5カップ、酢大さじ4、塩小さじ1が目安)を入れて煮立て、卵を静かに入れて約2分ゆでる。穴じゃくしですくい、湯をきる。
- ③スプラウトに②のをのせ、ケチャップとマヨネーズを混ぜてかける。

管理栄養士のすこしおワンポイント



半熟のポーチドエッグは消化しやすく食欲のないときにも食べやすいです。トマトケチャップのうま味とマヨネーズのこくを組み合わせたソースは塩分控えめでも満足度アップ!

塩分
0.7g

1人分112kcal



スプラウト類は
少量でも栄養価の
高い野菜!



福島医療生協機関紙

福島医療生協の機関紙は、QRコードを読み取ることでホームページ上でもご覧いただけます。



組合員活動部LINE紹介

日々の活動、様々な情報を紹介しています。
友だち追加はこちらから

